

摂津市統計要覧

平成29年版
2017



摂津市マスコットキャラクター セツピィ

摂 津 市

はじめに

ここに、平成29年版「摂津市統計要覧」を刊行いたします。

本書は、市勢の現状及びその推移発展を明らかにするために発行するもので、本市の人口・産業・社会・教育・福祉などの各分野にわたる基本的な統計資料を総合的に収録しております。

近年、社会情勢の著しい変化に伴い、統計情報の需要はますます高まっております。

本書の編集にあたっては、可能な限り新しい情報を提供できるよう努めているところでありますが、今後さらに内容の充実を図ってまいりたいと考えております。

本書が市民の皆様や各方面の諸施策・諸事業の企画、立案等の基礎資料として、広くご活用いただければ幸いに存じます。

刊行にあたり、貴重な資料をご提供いただきました関係各位に厚くお礼申し上げますとともに、今後とも統計行政の円滑な推進のため、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年3月

摂津市長 森 山 一 正

摂津市民憲章

(昭和46年11月1日制定)

わたしたち、淀川のゆたかな流れのほとりに住む摂津市民は、これまでにきずかれてきた伝統と文化を生かし、力を合わせて、しあわせのあふれるまちをつくるために、この市民憲章をさだめます。

1. みんなでつくろう ゆたかで平和な すみよいまちを
2. みんなできずこう きまりをまもる あかるいまちを
3. みんなでそだてよう 花とみどりの きれいなまちを
4. みんなでめざそう老人と子供をいたわるえがおのまちを
5. みんなでのぼそう かおりの高い 文化のまちを



市章のいわれ

本市の市章は、大空へはばたく野鳥を象徴化したものです。また一面、摂津市の「セ」の字を図案化したものでもあり、大きく飛躍する市の発展を表象しております。また、野鳥は、自然の緑を求めるものであり、静かで平和な環境のよい本市の未来を象徴しています。

(昭和41年11月1日制定)

摂津市の沿革

摂津市は、淀川右岸のいわゆる三島平野の西南部に位置し、東から高槻市、茨木市、吹田市、大阪市に、南は淀川に接しています。地形は東西6km、南北に5kmのL字形で、面積は14.87km²。

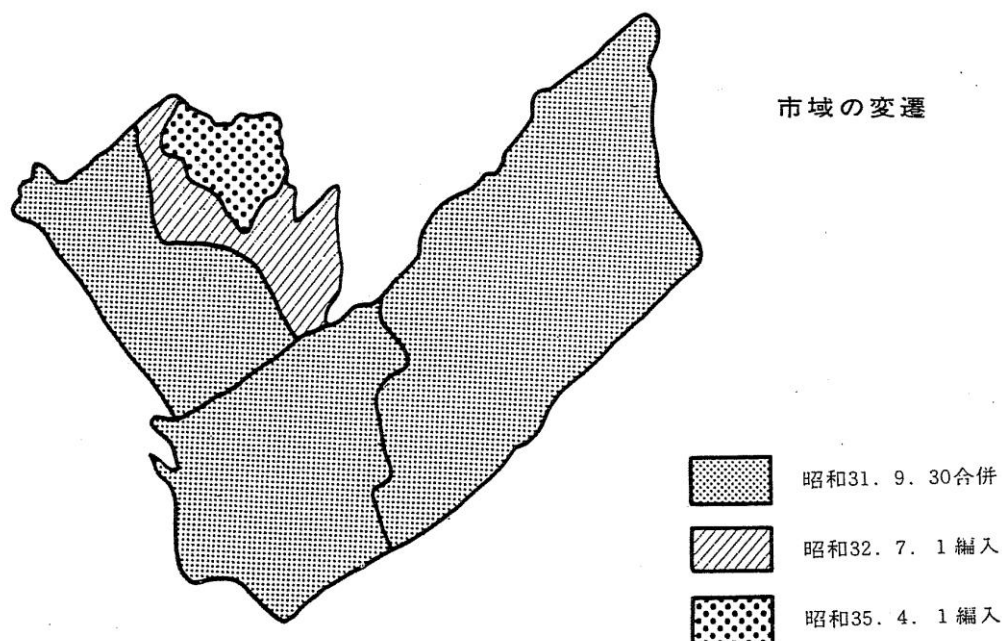
「摂津」は、古くは現在の大阪市の大部分、大阪府の淀川以北、そして兵庫県三田市から神戸市の大半にわたる広範囲な地域の呼称でしたが、昭和41年市制施行時に市名を全国から公募した結果、この名称となりました。

市域は厚い沖積層に覆われていますが、これはこの地域が淀川水系の沖積作用によって形成された土地であることを物語っています。今から約7000～6000年前（縄文時代前期前半）の縄文海進と呼ばれる海面上昇の結果、市域はほぼ海面下に没しましたが、それが今日のような市域を形づくるようになったのは、淀川・安威川など諸河川の沖積作用の結果です。しかし、同時にこれらの河川はたびたび氾濫し、流域の人々に洪水との苦難に満ちた闘いを強いたことも忘れることはできません。

いつから人々の暮らしが営まれ始めたかは、つまびらかではありません。縄文式土器の検出例もありますが、断片的なものであり、考古学的な推測を許すものではありません。しかし、弥生式土器の遺存状況は、人々の暮らしが存在した可能性を示しており、古墳時代の遺物は豊富で、特に千里丘地区には遺跡の存在を推定することができます。

このころに、人々の生活の場が確立していたことは、間違いありません。律令時代には味経宮の伝承も伝えられています。平安時代には右馬寮所属の鳥養牧が営まれ、「土佐日記」「大和物語」「狭衣物語」などにも鳥飼の名が登場します。

中世には味舌や三宅を中心に権門社寺の荘園が存在し、応仁の乱以後の細川、山名両家の争いから戦国時代には、本市域も戦乱の舞台となり、やがて織田信長が登場します。石山合戦、信長の死を経て、豊臣秀吉の支配となり、太閤検地が行われました。大阪の役による戦乱を経験した後は、近世の幕藩体制が定着しました。この結果、味舌地区は概ね大和国芝村藩領（一部は天領と山城国淀藩領）、三宅地区は天領、味舌地区は天領と旗本仙石氏領、鳥飼地区は摂津国高槻藩領として幕末を迎えました。近世以降は明治4年の廃藩置県・府県改正の結果、大阪府の管下に入り、同22年の町村制施行時に鳥飼村・味生村・三宅村・味舌村が成立。昭和25年には味舌村が町制を敷き、同31年9月30日には味舌町・味生村・鳥飼村が合併し、三島町が誕生しました。そして、同32年7月・35年4月の2回にわたって旧三宅村の一部を編入、現市域が形成されました。同41年11月1日に市制を施行、流通機能を持つ北大阪の中核都市として発展を続けています。



総 目 次

第1章	土 地 ・ 気 象	19
第2章	人 口 動 態	25
第3章	国 勢 調 査	45
第4章	事 業 所	69
第5章	農 業	81
第6章	工 業	85
第7章	商 業	91
第8章	運 輸 ・ 通 信	101
第9章	電 気 ・ ガ ス ・ 上 下 水 道	107
第10章	物 価 ・ 家 計 ・ 金 融	111
第11章	行 政 ・ 財 政	117
第12章	土 木 ・ 建 設 ・ 住 宅	131
第13章	教 育 ・ 文 化	141
第14章	保 健 ・ 衛 生	157
第15章	労 働 ・ 福 祉	169
第16章	警 察 ・ 消 防 ・ 公 害	185
	付 録	195

目 次

第1章 土地・気象

1. 摂津市の位置	20
2. 町別面積	20
3. 市域の推移	21
4. 地目別地積及び評価額	21
5. 気象の概況	22

第2章 人口動態

1. 住民基本台帳人口	26
2. 町丁別世帯数、人口	28
3. 人口動態	30
4. 国籍別外国人人口	31
5. 婚姻、離婚、出生、死亡、養子縁組、 養子離縁	31
6. 人口の推移(住民基本台帳人口)	32
7. 平均年齢	32
8. 高齢者人口(65歳以上)	32
9. 出生	33
10. 死亡	33
11. 転入・転出	33
12. 転出累計人口	34
13. 年齢別、男女別人口	35
14. 町丁・年齢・男女別人口	36
15. 人口の推移(大阪府推計人口)	44

第3章 国勢調査

1. 人口・世帯数	46
2. 人口集中地区(DID)人口	47
3. 安威川以北と以南の人口と人口密度	47
4. 町丁別世帯数・人口	48
5. 世帯の種類別、世帯人員別世帯数	50
6. 世帯の家族類型別一般世帯数、一般世帯 人員及び親族人員	50

7. 年齢別人口、年齢構成指数	52
年齢構成指数の推移(図)	53
8. 年齢(各歳)、男女別人口	54
9. 配偶関係、年齢、男女別15歳以上人口	55
10. 外国人	55
11. 国勢調査世帯数、男女別人口推移	56
12. 市町村別世帯数・人口	57
13. 労働力状態(5歳階級別人口)	58
14. 産業別15歳以上就業者数	59
15. 従業・通学時の世帯の状況、通勤・通学者数 別住宅に住む一般世帯数及び就業・通学別 住宅に住む一般世帯人員	60
16. 昼間、夜間人口及び流動人口の推移	60
17. 常住地又は従業地・通学地による男女別人口 及び15歳以上就業者数	62
18. 常住地による従業・通学市区町村別15歳以上 就業者数及び通学者数	64
19. 従業地・通学地による常住市区町村別 15歳以上就業者数及び通学者数	65
20. 常住地又は従業地による産業別15歳以上 就業者数	66
21. 住宅の建て方、住宅の所有の関係別住宅 に住む一般世帯数、一般世帯人員	67
22. 年齢、男女別高齢単身者数	68
23. 夫の年齢、妻の年齢別高齢夫婦のみの世帯数	68
24. 子供の数別母子・父子世帯数	68

第4章 事業所

1. 事業所数及び従業者数	70
2. 規模別事業所数	70
3. 産業、経営組織別事業所数及び従業者数	71
4. 産業、経営組織、従業者規模別事業所数 及び従業者数	72
5. 町丁別事業所数及び従業者数	74
6. 府内市町村別事業所数(産業大分類別)	78

第5章 農 業

1. 農家数、農家人口の推移	82
2. 経営耕地面積	83
3. 経営耕地面積規模別農家	83
4. 農地転用状況（申請及び届出件数）	83
5. 花とみどりの補助金補助状況	84
6. 水稻の収穫状況	84
7. 耕地面積	84

第6章 工 業

1. 工業の推移	86
2. 従業者規模別事業所数	87
3. 産業別事業所数、従業者数、現金給与額、 原材料使用額、製造品出荷額等	88

第7章 商 業

1. 卸売・小売業の推移	92
2. 経営組織別商店数及び従業者数	93
3. 従業者規模別商店数	93
4. 産業小分類別商店数、従業者数、 年間商品販売額等	94
5. 町丁別商店数及び従業者数	98

第8章 運輸・通信

1. 道路交通情勢調査（府道）	102
2. 自動車台数	102
3. JR西日本千里丘駅1日の平均乗車数	104
4. 阪急電鉄正雀・摂津市駅1日の平均乗降客数	104
5. 大阪高速鉄道(大阪モノレール)1日の平均乗降客数	104
6. バスの1日の平均乗降客数	104
7. 鳥飼仁和寺大橋有料道路通行量	105
8. 近畿自動車道(天理吹田線)利用状況	105
9. テレビの受信契約数	105
10. 電話普及状況	105
11. 市内郵便局数及び郵便施設数	106
12. 郵便引受数	106
13. 郵便配達数	106

第9章 電気・ガス・上下水道

1. 電気使用量	108
2. ガス需要量（都市ガス）	108
3. 上水道給水状況	108
4. 業種別有収水量	109
5. 下水道整備の状況	110

第10章 物価・家計・金融

1. 大阪の家計	112
2. 消費者物価指数(大阪市)	114
3. 消費者物価指数(全国)	114
4. たばこの消費状況	115
5. 消費生活相談の状況	115
6. 金融機関数	116
7. 農業協同組合の貯金及び貸付金	116
8. 中小企業融資利用状況	116

第11章 行政・財政

1. 市行政機構図	118
2. 市職員の状況	120
3. 情報公開制度の運用状況	121
4. 市民相談件数	121
5. 選挙人名簿登録者数	121
6. 主要選挙投票状況	122
7. 摂津市長選挙当日有権者数及び 投票率	124
8. 所属党派別市議会議員数	124
9. 市議会本会議開催状況	125
10. 委員会・協議会の開催状況	125
11. 請願状況	125
12. 一般会計科目別決算額(歳入)	126
13. 一般会計科目別決算額(歳出)	126
14. 性質別歳出決算額	128
15. 市税の税目別決算額	128
16. 市税の負担額(市民一人当たり)	128
17. 特別会計決算額(歳入)	130
18. 特別会計決算額(歳出)	130

第12章 土木・建設・住宅

1. 道路の延長と面積	132
2. 橋りょうの延長と面積	133
3. 公園の数と面積	133
4. 市営住宅の建設状況	133
5. 土地利用現況	134
6. 都市計画用途地域	134
7. 建築確認申請状況	135
8. 地価公示価格	136
9. 居住世帯の有無別住宅数及び人が居住する住宅以外の建物数	136
10. 住宅の建て方、構造別住宅数	136
11. 1住宅当たり居住室数・居室の畳数・延べ面積等	137
12. 住宅の種類・構造、建築の時期別住宅数	137
13. 住宅の種類、1か月当たり家賃・間代別借家数	138
14. 住宅の所有の関係、家計を主に支える者の通勤時間別普通世帯数	138
15. 住宅の種類・専用住宅の所有の関係・高齢者のための設備状況別住宅数	138
16. 世帯の年間収入階級、世帯の種類、住宅の所有の関係別普通世帯数、1世帯当たり人員・居住室数及び居室の畳数	140

第13章 教育・文化

1. 学校総数	142
2. 幼保連携型認定こども園の園児数、教員数	142
3. 幼稚園の園児数、学級数、教員数	143
4. 児童・生徒数、学級数、教職員数の推移	144
5. 中学校卒業者の進路状況	146
6. 高等学校卒業者の進路状況	146
7. 女性学級開設状況	147
8. 家庭教育学級開設状況	147
9. 教育相談状況	147
10. 摂津市文化連盟会員数	148
11. 摂津市体育協会会員数	148
12. 成人の状況	149
13. 社会教育団体、その他団体の加入状況	149
14. 青少年運動広場及びスポーツ広場利用状況	149
15. 温水プール利用状況	150

16. 市立テニスコート利用状況	150
17. 体育館利用状況	150
18. 公民館利用状況	151
19. コミュニティプラザ利用状況	152
20. 別府コミュニティセンター利用状況	153
21. 市民文化ホール利用状況	153
22. 正雀市民ルーム利用状況	154
23. 市民ルームフォルテ利用状況	154
24. 市民図書館貸出・登録状況	155
25. 鳥飼図書館センター貸出・登録状況	155

第14章 保健・衛生

1. 医療施設の状況	158
2. 病院従事者数	158
3. 診療所の主な従事者数	158
4. 主な感染症発生状況	159
5. 死因別死亡者数の推移	160
6. 予防接種の状況	160
7. 母子手帳交付状況	160
8. 結核検診状況	161
9. 特定健診機関別受診状況	162
10. 妊婦・乳児一般・乳児後期健康診査状況	162
11. がん検診の受診状況	163
12. 健診受診状況	164
13. 妊産婦・乳幼児保健教室等開催状況	164
14. 休日小児急病診療所の受診状況	165
15. 高槻・島本夜間休日応急診療所の市民利用状況	166
16. 斎場等利用状況	166
17. 狂犬病予防実施状況	167
18. ごみ収集状況	167
19. し尿処理状況	167

第15章 労働・福祉

1. 産業大中分類別、大阪府賃金指数	170
2. 産業大中分類別、大阪府常用労働者1人平均月間現金給与額	172
3. 一般職業紹介状況	174
4. 雇用保険給付状況	174
5. シルバー人材センターの状況	174
6. 労働組合数、組合員数	175

7.	大阪府生活福祉資金貸付状況	175
8.	生活保護費支給状況	176
9.	国民年金加入状況	176
10.	老齢福祉年金支給状況	176
11.	旧法年金支給状況	177
12.	基礎年金支給状況	177
13.	国民健康保険加入者及び給付状況	178
14.	介護保険要介護認定者及び給付状況	178
15.	身体障害者手帳所持者状況	178
16.	市敬老金支給状況	179
17.	民生委員・児童委員の状況	179
18.	老人クラブの状況	179
19.	介護保険施設の入所状況	179
20.	障害者施設の状況	180
21.	福祉関係団体の会員数	181
22.	災害見舞金支給状況	181
23.	保育所の概況	182

◆ 付 録 ◆

《府内市町村要覧》	196
《避難所》	201
《市立集会所》	203
《公共施設一覧表》	204
《計量単位換算表》	206

第16章 警察・消防・公害

1.	犯罪	186
2.	少年検挙状況	188
3.	交通事故発生状況	188
4.	原因別交通事故発生件数	188
5.	消防車保有の状況	189
6.	消防団員数	190
7.	消防水利の状況	190
8.	火災発生状況	190
9.	救急車出動件数	190
10.	原因別火災発生件数	191
11.	時間別火災発生件数	191
12.	駅前放置自転車・原動機付自転車移動台数	191
13.	公害月別陳情受付件数	192
14.	業種別陳情件数	192
15.	公害陳情の処理状況	193
16.	ばい煙・粉じん等届出施設数及び設置工場 ・事業所数	193
17.	光化学スモッグ予報・注意報の発令状況	194
18.	水質汚濁の状況	194

凡 例

1. 本書は原則として、平成28年または平成29年中の数値を収録しましたが、さらに利用者の便宜を図り過去4年間の累年比較をしました。
2. 資料の種類及び統計表は、本書前年版をほぼ収録し、今回新たに収録したもの、または廃止・変更したものもあります。
3. 資料は官公庁、庁内各部課ならびに民間諸団体などの報告によるもの、または本市が直接調査収集したものです。
4. 資料の出所名は、各表の下部に掲げました。
5. 統計表は、原則として摂津市を区域としたものです。
6. 統計表中説明を要する箇所は脚注をし、数値の単位については、各表の上部右端に注記しましたが、一見して明らかなものは省略しました。
7. 統計表は、特に注意のない限り、下記のとおりです。
 - 年度 …… 会計年度(4月～翌年3月)
 - 年 …… 記載期日を現在とする。
 - 年次 …… 暦年(1月～12月)
8. 数字の単位未満は、四捨五入を原則としました。したがって、合計の数字と内訳の合計とは、一致しない場合があります。
9. 統計表中、符号の用法は次のとおりです。
 - 「0」 …… 単位未満
 - 「—」 …… 該当数字なし
 - 「…」 …… 不詳
 - 「X」 …… 該当数字の公表を差し控えたもの
 - 「△」 …… 減少